

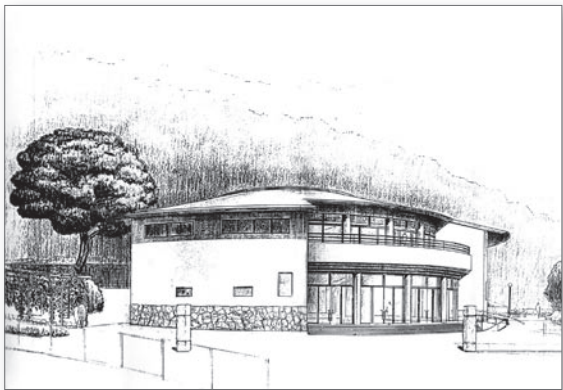
臨時議会を4月19日に開きました。

専決処分や補正予算などを慎重に審議した結果、ふるさと館の運営に関する補正予算は賛成多数、その他については全会一致または賛成多数で承認・可決しました。ここでは主なものを紹介します。

正 算
補 予

ふるさと館開館へ
管理費用などを可決

四月一日から臨時休館していたふるさと館を開館するために必要な予算を、賛成多数で可決した。



4月20日から再開館しています。

- Q** 臨時休館について町は町民や議会に対して何ら説明がないが。

A 十分な説明ができていなかったことは大変申し訳なく、反省している。
- Q** 今回の休館は「ふるさと館設置及び管理条例」に違反するのではないか。

A 条例に違反しているという認識はない。
- Q** 今回の補正により、前年度よりも管理運営費用が増えているがなぜか。

A 臨時職員の人件費や収蔵資料の防虫対策などにより増額となった。
- Q** 平成二十四年度予算審査特別委員会ではふるさと館の廃止を否決したにも関わらず、すぐに対応できなかった理由は。

A ふるさと館廃止条例が否決されることは想定外であり、また平成二十四年度当初予算の組み替えを考えていなかったため。

反対討論

ふるさと館を廃止する話は、本来畝保育所再整備事業があつてのことである。まずは畝保育所の再整備をどうするか、このことを一緒に審議するべきであると考えます。

もう一点は、畝保育所保護者会から提出された請願書に、紹介議員として名前を連ねて

いる。そのため、今回の補正予算に賛成すると、その方たちとの約束を破ることになり、議員としての信用を失うことになる。

以上の理由により、この案に反対する。

(住吉 秀公議員)



名誉町民織田幹雄さんの収蔵品

「ふるさと館の休館に関し」
町長に対する問責決議

賛成 十 ・ 反対 四 で可決

山岡町長は、安易な判断で臨時休館を推し進め、主権者である町民へのサービス低下を招いた。

今回のこの件に関して、町長は広報での謝罪と、「ふるさと館設置及び管理条例」に反して臨時休館した理由を説明すべきである。また、この度の行政運営は地方自治法の規定に抵触しているものと考えられる上に、条例にも反している。

以上の理由から、町政の最高責任者である町長に責任と反省を強く求める。

反対討論

補正予算の質疑の際に、ふるさと館の臨時休館の判断を下したのは誰かという質問に対して、教育長は自ら自分であると述べた。この答弁で考えると、責めるべきは町長ではないと考える。

また臨時休館に対する周知の責任が、町長にあるのか教育委員会にあるかが明確でない。

地方自治法の規定に違反するかどうか、今この場で判断することができない。

以上の理由により、この案に反対する。

(住吉秀公議員)

○は賛成、×は反対を表しています。

審議した議案と各議員の賛否（平成24年）

	議員名	審 議 結 果													
		大 江 康 子	兼 山 益 大	下 岡 憲 国	住 吉 秀 公	宗 像 啓 之	桑 原 公 治	岡 田 良 訓	西 田 祐 三	渡 辺 善 隆	多 田 雄 一	西 山 勝 子	崎 本 広 美	前 田 勝 男	佐 中 十 九 昭
四月臨時会	議案名														
	専決処分をした事件の承認(税条例の一部改正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	専決処分をした事件の承認 (国民健康保険税条例の一部改正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	平成24年度 一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
六月定例会	山岡寛次町長に対する問責決議案	×	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
	山林監守人の選任の同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	工事請負契約の締結(ごみ焼却施設解体工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	町道の路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	海田町ひとり親家庭等医療費支給条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	平成24年度	一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		公共下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の制定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	厳正な事務の執行を求める決議案		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※久留島元生議長は、採決に加わりません。